

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 5 年 4 月 18 日



広めよう ロータリーの心 地域とともに
創立 1959 年 6 月 16 日

第 2972 例会
第 2567 号

2022~23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ
(Windsor-Roseland RC)



2022.7~2023.6
会 長 都井正剛
副 会 長 武枝敏之
幹 事 岩本洋子
雑誌・広報・会報委員長
澤木政光

本日（4月18日）のプログラム
チャイルド・ケモ・ハウスの挑戦
「ガンになっても笑顔」
〈公財〉チャイルド・ケモ・サポート基金
監事：山岡 大様
卓話担当：矢野 昭

次週（4月25日）のプログラム
「国際奉仕月間に因んで」
国際奉仕委員長：横田広司
～国際奉仕フォーラム～

☆会長の時間☆

「4月新旧合同理事会」

2022-23 年度 会長 都井正剛

豊中ロータリークラブのホームページ制作業者のプレゼンテーションによりシンカネットに委託することを決定しました。子供食堂会計最終報告がありました。（地区補助金393、176円、クラブ拠出金406、824円） 淀川花火大会見物会の出欠を5月中にとるとの報告がありました。豊中RC奨学生について基礎工学研究科に限らず募集することになりました。ホテルアイボリーとパーティション、テーブル配置、食事代値上げなどの話し合いをしたとの報告もありました。Excel 会計表の諸雑費について振り込み方法について協議しました。（振込料が少々高くなっても手許現金があるのはやめようということです。）
来年度行事表と組織表について、卓話者の日程調整の話もありました。



四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011
例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より
事 務 局：10 時～16 時（土日祝を除く）
HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/
メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2971回	第2968回
例会日	4月9日	3月14日
① 会員数	32	35
(内出席免除者)	7	8
② 出席義務者数	25	27
③ 出席義務者出席数	12	16
④ 出席免除者出席数	1	3
⑤ メイクアップ数		1
⑥ 出席義務者欠席数	13	11
出席率 %	50.00%	66.67%

出席率 (2971回) ③+④/②+④ 出席率 (2968回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告

- ・国際ロータリー第 2660 地区より
「ローターアクト 2022-23 年度 地区年次大会のご案内」が届きました。
「2023-24 年度のための地区研修・協議会ご参加の御礼」が届きました。
- ・大阪梅田 RC より
「2022-23 年度第 4 回及び 2023-24 第 1 回 IM 第 1 組会長幹事会の案内」が届きました。

掲示板

- ・国際奉仕フォーラム
日 時：2023 年 4 月 25 日 (火) 例会終了後
場 所：ホテルアイボリー 例会会場
- ・春の RYLA
日 時：2023 年 5 月 3 日、4 日、5 日
研修会場：大阪府立青少年海洋センター
- ・第 11 回定例理事会
日 時：2023 年 5 月 9 日 例会終了後
場 所：ホテルアイボリー 例会会場前
※新旧合同理事会になります。
- ・春の親睦ゴルフ
日 時：2023 年 5 月 21 日 (日) 10:05 スタート
場 所：茨木国際ゴルフ倶楽部 東→西
- ・地区会員増強セミナー
日 時：2023 年 5 月 20 日 (土)
場 所：大阪 YMCA 会館

☺️4月4日のニコニコ箱報告☺️

- ・誕生日祝いを頂いて
村司、佐川、眞下、宮田各会員
- ・結婚記念日祝いを頂いて
澤木会員
- ・欠席のお詫び
佐川、谷野、田畑各会員

🌸豊中 RC 春の家族会🌸

豊中 RC 春の家族会にご参加いただいた会員と
そのご家族にお礼申し上げます。
お天気も良く、古墳群も綺麗に見え、大阪南部を
一望できました。お食事もおいしく、親睦が図れた
ことと思います。有難うございました。

親睦委員長 豊島了雄

久保惣美術館



終始ご機嫌な会長・副会長



It is a wonderful view!



澤木会員による乾杯



季節のお花が咲き乱れる
庭園 (久保惣美術館)



お食事から Mamahit 君
のお母様もご参加くだ
さいました。



締めはやっぱり
副会長

「今再び、高齢化社会を考える」

卓話担当：畑田耕一



先日の卓話では、たくさんの方からの少子化に関する考えを聴けたことに心から感謝いたします。

「令和3年版高齢社会白書（全体版）」によると、令和2年10月1日の時点で高齢化率は28.8%。人口1億2,571万人に対して65歳以上は3,619万人、内訳は65～74歳が1,740万人、75歳以上が1,849万人という状況です。まさに、超高齢化社会に突入しています。医療の発達だけでなく、2010年には出生数が死亡数を下回り、総人口も減少しているという点も見逃せません。総人口が減少する中で65歳以上の割合が増加しており、2036年（令和18年）までに33.3%、2065年（令和47年）で38.4%に割合が上昇する見込みです。その時には、約2.6人に1人が65歳以上、約3.9人に1人が75歳以上という計算になり、ますます超高齢社会が進行する状況となります。

少子化は先進国に特有の現象

先進国では、1970年代から出生率が軒並み下がり始めている。一方、発展途上国はいまも出生率が高水準だ。これは少子化の背景に経済発展があることを示している。たとえばフランスの合計特殊出生率（15～49歳の女性の年齢別出生率を合計したもの）は1.83、スウェーデンは1.66だ（ともに2020年）。一方、日本の合計特殊出生率は1.30（2021年）と低水準だ。日本の人口を維持するために必要な合計特殊出生率（人口置換水準）は2.07と言われているから、人口減少と超少子高齢社会化に歯止めはかからない。人口はそのまま国力につながるし、生産年齢人口が減少すれば国家が衰退することは言うまでもない。同じ先進国なのに、出生率が回復している欧州諸国と日本は何が違うのかをもっと比較していくべきである。

未婚化問題

日本の出生率を考えるうえで避けて通れないのが未婚化だろう。30～34歳の未婚率は、1985年に男性28.2%、女性10.4%だったが、2015年は男性47.1%、女性34.6%と上昇（内閣府『令和3年版 少子化社会対策白書』）。一方、既婚者が子どもを持つ数は、現在もおおむね「2.0」前後で推移している。結婚すれば2人の子を持つが、そもそも結婚しない人が増えたために少子化が進んだ面がある。本来は夫婦のどちらかが稼いでいようというはずだ。しかし、日本では男性が上でなければ恰好がつかないという意識がいまだに根強い。女性が多く稼ぐと夫婦関係がうまくいかなくなる国だ。その意識を根本から変えないと、未婚化は改善しない。未婚化が少子化に直結しているのは言うまでもないが、未婚化が進んでも少子化が解決できないわけではない。フランスやスウェーデンでは生まれてくる子のうち5～6割が婚外子（法的に婚姻関係にない男女から生まれた子）だ。一方、日本は婚外子の割合が約2%にすぎない。少子化に日本よりも悩む韓国も日本と同じような状況だ。欧州では未婚でも子を産んで育てられるが、日本はそれが難しい。そこが出生率を回復・維持させた国々との決定的な差になっている。

人は昔からの歴史を引き継いできて、自らもまた将来に歴史と呼ばれるものを生み出し、これを未来に伝えていくという使命を担っている。これは人間の大切な役目である。一人の人間が未来永劫生き続けることはあり得ないので、歴史の継承のためには子どもを産み育てる以外に方法は無い。日本が最終的にどのような少子化対策を講じるか、これは人類全体にとっても全く未経験の新しい挑戦である。近未来に向けた日本のこの動きを近隣のアジア諸国も、世界も注目している。彼らは日本の経験に学ぼうとしている筈である。その期待に応えたいものである。